



JASCE



011号(2012年5月10日)

目次

ケーガン博士が創価大学で講演
ケーガン博士が成蹊大学でワークショップを開催

名古屋支部「授業研究会」
第9回全国大会・発表申込みに
ついて

ワークショップのお知らせ
九州支部「授業づくり研究会」
出版情報

本年度の年会費納入のお願い

ケーガン博士が創価大学で講演

3月24日(土)、創価大学でGP取組最終報告会「学習スキル養成を柱とする複合的学習支援の試み」(主催:創価大学、共催:日本協同教育学会)が開催されました。その際、協同学習の代表的指導者であるスペンサー・ケーガン博士が「ケーガンストラクチャによる学生の参加を促す授業法」をテーマに記念講演されました。ケーガン博士は、具体的に教育手法を実演してください、体験的に協同学習の有用性を学ぶことができました。また、ケーガンストラクチャが授業に多大な効果をあげていることが



紹介されました。

当日は、日本協同教育学会会員の方々も遠くから足を運んでくださり、大盛況でした。

ケーガン博士が成蹊大学でワークショップを開催

3月25日(日)、成蹊大学にて創立100周年記念「学びのちからが教育を変えるースペンサー・ケーガンの協同学習から学ぶ」(主催:授業づくりネットワーク、成蹊大学文学部)が開催され、公開インタビュー(第一部:午前)およびワークショップ(第二部:午後)が行われました。

参加者は180名で、「協同学習」研究における理論的・実践的指導者であるスペンサー・ケーガン氏の熱気あふれるスピーチとストラクチャーに酔いしれた一日となりました。

その感激した参加者のほとんどは先生方で、「自身の実践の場では非とも使ってみた、というお声が多く聞かれました。



名古屋支部「授業研究会」

名古屋支部「授業研究会4月例会」を4月23日(月)午後7時から名古屋大学で開催しました。

「名古屋支部」は誰でも参加できる開かれた会であり、名古屋地

区を中心とした、学び合いの授業研究に関心を持つ大学教員や学校教師が集まります。2008年から現在まで1ヶ月または2ヶ月に1回のペースで実践と理論の統合を目指した研究を続けています。

4月例会のテーマは「探究的な学習活動を通じた理科好きな生徒の育成」でした。名古屋石田学園・星城中学校の近藤英章先生が、1年間をかけて取り組んだ授業研究について発表されました。知識注入型の授業をしていたと自覚した先生は、生徒の発話記録の詳細な分析を通して、授業に対する構えを次第に変えていきます。教師が主導する静まりかえった教室が、生徒同士の生き生きとした対話と議論の場へと変貌していきました。写真は熱意のこもった実践研究報告をする近藤先生です。論文は下記ホームページにあります。

<http://www.n-ishida.ac.jp/main-office/tyuto/11/11/kiyou11/37.pdf>



今回の例会は6月18日(月)に予定しています。詳細は事務局の水野正朗(mizunokita@yahoo.co.jp)までお問い合わせください。

水野正朗

JASCE

第9回全国大会(新潟) 発表・企画の申込みについて

発表申込みノ切期間を延長!

本学会の第9回全国大会は、9月22日(土・祝)～23日(日)に、日本歯科大学新潟生命歯科学部キャンパス(新潟市)にて開催されます。

内容は、①一般研究発表、②実践研究報告、③自主企画、④プレ・イベント:中学校参観(9

月21日)、⑤記念講演、⑥総会・懇親会です。

WEBの他、FAX(または郵送)による申し込みができます。

なお、発表・企画等の申込み期限が6月10日までに(発表等原稿受付期限7月20日)変更になりました。

発表・企画を希望される皆様、申込みはもうお済みですか? まだ間に合いますので、ぜひお申込み下さい。

また、事前参加申し込みは8月20日までです。詳しくは学会ホームページをご覧ください。

●ワークショップのお知らせ

5月19日・20日に立教大学にて、**ワークショップ:アドバンス**を開催致します(アドバンスを受講するには、ベーシックを修了していることが要件となります。申し込みの際に、ベーシックの修了証番号をお知らせください。リピーター割引を利用される方は、アドバンスの修了証番号も合わせてお知らせください)。

また、8月25日(土)～26日(日)に、南山大学にて**ワークショップ:ベーシック**を開催致します。現在、こちらはキャンセル待ち受付中になっております。

申し込みは本学会 HP よりお願いします。

●九州支部「授業づくり研究会」

月例の勉強会が久留米大学で開かれています。次回は、5月12日(土)午後1時より、久留米大学福岡サテライト(福岡

市中央区天神 1-4-2 エルガーオフィス6階)で行われます。

内容は、(1)仲間との交流、(2)須藤文(大宰府東小学校)「協同による学校づくり」についての報告、(3)宇治田さおり(筑紫看護高等専修学校)「協同学習による看護技術教育の実践-学生の学び合いと教師の同僚性-」についての報告です。

協同教育(学習)による授業づくりに関心のある方は、どなたでも参加可能です。問い合わせは、安永悟研究室(久留米大学)まで。

yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp

●出版情報

『協同教育実践資料 16 - 学び合い育ち合う子どもの育成 -』が発刊されました。今回は犬山

市立犬山北小学校の実践をまとめたものです。

入手ご希望の方は一粒書房(pagel@ltsubu.com)にご請求ください(1冊2500円)。

●本年度の年会費納入のお願い

2012年度もお早めに会費を納入下さいますようお願い致します。

会費は、正会員4,000円(学生会員は2,000円)、賛助会員(1口)10,000円です。

会費未納の方は、併せてご納入下さい。これまでの状況を確認されたい方は、学会事務局にお問い合わせ下さい。

振込先: ゆうちょ銀行
口座記号番号: 00100-8-315442
加入者名: 日本協同教育学会

<本学会の問い合わせ先>

学会事務局: office@jasce.jp

論文投稿: editor@jasce.jp

ホームページ: http://jasce.jp/

